## 主な論文など

タイトル	掲載雑誌名など	年月	著者名	種別
効果的な桁洗浄に向けた鋼橋の腐食環境調査と考察	土木学会構造工学論文集 Vol.57A	2011	永田和寿·伊藤弘太·山田仁·小畑 誠·宮本重信	学術原著 論文
融雪用放熱管を有する舗装の設計・施工の合理化例	土木学会論文集,Vol.66. No.3, 276-287	2011	宮本重信·西澤辰男·武市靖·野田 悦郎·高島浩一	学術原著 論文
橋梁基礎杭を用いた季節間蓄熱融雪の実測と数値シミュレーション	土木学会論文集G	2011	宮本重信, 永井二郎, 竹内正紀, 山 崎三知朗, 山端信也	学術原著 論文
ボーリング孔を利用した非定常線状熱源法による熱伝導率検層法	日本地熱学会32巻3号	2010.1	神宮司元治·高屋正·青野泰·宮本 重信	学術原著 論文
地中熱利用適地の選定方法 その1 地下水流動・熱輸送解析と GISを用いた地中熱利用マップの作成	日本地熱学会第32号第4号229-239	2010	内田, 與田, 藤井, 宮本, 吉岡	学術原著 論文
地中熱利用適地の選定方法 その2 地下水流動・熱輸送解析を用いた熱交換量マップの作成	日本地熱学会第32号第4号241-251	2010	吉岡, 内田, 與田, 藤井, 宮本	学術原著 論文
放熱管埋設路面融雪の数値シミュレーション	日本機械学会論文集(B編)	2010.1	永井 二郎, 宮本 重信, 大澤 良和, 五十嵐 俊介, 柴田 和夫, 竹内 正紀	学術原著 論文
季節間蓄熱を援用した地中熱融雪の数値シミュレーション	日本機械学会論文集(B編)	2008	永井 二郎,宮本 重信,西脇 昌哉,竹内 正紀	学術原著 論文
熱交換杭群を用いた合成鋼床版橋での季節間蓄熱融雪の一設計	土木学会論文集G	2008	宮本 重信,竹内 正紀,永井 二郎, 菅原 桂一郎	学術原著 論文
回転貫入杭のメカニズムに関する室内及び現場実験	構造工学論文集, 53B, 337-344	2007	楊恵英, 荒井克彦, 佐々木佳宏, 半 沢聖峰, 町原秀夫, 宮本重信	学術原著 論文
基礎杭利用によるの設計施工運転と数値シミュレーション	土木学会論文集No.609/VI-41	1998.1	宮本重信・竹内正紀・木村照夫	学術原著 論文
鋼床版橋路面での蓄熱材封入凍結抑制法の数値シミュレーションに よる効果予測	土木学会論文集No.609/VI-41	1998.6	宮本重信	学術原著 論文

床版下面構造が橋梁路面の凍結におよぼす影響	日本雪工学会誌No.609/VI-41	1998.1	宮本重信・室田正雄・杉森正義	学術原著 論文
鋼床版橋路面の蓄熱材封入による凍結抑制の研究	土木学会論文集No.574/VI-36	1997.9	宮本重信∙室田正雄	学術原著 論文
地下水を利用した節水型融雪システムの開発	土木学会論文集No.609/Ⅵ-41	1994.6	宮本重信	学術原著 論文
基礎くい利用地熱融雪法の開発と数値シミュレーション	空気調和·衛生工学会論文集No.52	1993.6	竹内正紀·木村照夫·宮本重信·坪 田諭治	学術原著 論文
橋梁の放熱管方式での融雪と凍結抑制に関する研究	寒地技術シンポジウム寒地技術論文・ 報告,vol.14,pp.187-190	1998.1	宮本重信・加賀久宣	学術原著 論文
蓄熱材封入合成型鋼床版の実橋載荷実験	道路橋床版のシンポジウム講演論文集	2004.1	松井繁之 池田良介 宮本重信 堀 川都志雄	学術原著 論文
鋼床版橋の路面凍結と蓄熱材封入による抑制	道路橋床版のシンポジウム講演論文 集,pp.247-252	1998.1	宮本重信•室田正雄	学術原著 論文
拡張アメダス気象データと数値シミュレーションを用いた橋面凍結の 推定	道路橋床版シンポジウム講演論文集	2000	宮本重信•奥村茂	学術原著 論文
凍結抑制型合成鋼床版の輪荷重走行下での疲労特性	道路橋床版シンポジウム講演論文集	2000	奥村茂·宮本重信·堀川都志雄·桧 垣豊·松井繁之	学術原著 論文
蓄熱材封入による鋼床版橋路面の凍結抑制-閉断面リブ鋼床版橋 での計測	寒地技術シンポジウム寒地技術論文・ 報告,vol.13,pp.121-125	1997.1	宮本重信•室田正雄	学術原著 論文
鋼床版橋下面での熱移動(観測と解析)	寒地技術シンポジウム寒地技術論文・ 報告,vol.13,pp.121-125,1997.13	2006.1	宮本重信	学術原著 論文
融雪出水の見積もり	寒地技術シンポジウム寒地技術論文・ 報告,vol.13,pp.121-125,1997.14	2006.1	宮本重信	学術原著 論文
杭打ち機を用いた井戸、熱交換杭の開発と地中熱利用等への適用	環境省地球温暖化対策技術開発·実証 研究事業委託業務成果報告書	2013.2	福井大学, 三谷セキサン㈱, 岡山 大学, 北海道大学, 福井県	成果報告 書

夏の太陽熱を地中に蓄えての融雪事業	NEDO民生部門等地球温暖化対策実証 モデル評価事業	2007.8	福井県	成果報告 書
技術融合による地中熱融雪システムのコスト縮減と省エネ化の研究 開発	NEDOエネルギー使用合理化技術戦略 開発エネルギー有効利用基盤技術先 導研究開発事業	2005.5	福井県,福井大学,学校法人大阪工業大学摂南大学,大阪大学大学院工学研究科,室蘭工業大学,名古屋工業大学大学院,北海学園大学,石川工業高等専門学校,室蘭工業大学	成果報告
塩分の飛来・付着特性と塗装の劣化を考慮した鋼桁洗浄システムの 開発	国土交通省建設技術研究開発	2010.4	名古屋工業大学,独立行政法人物質·材料研究機構 篠原正,福井県	. 成果報告 書
地中熱利用でのコスト縮減	空気調和衛生工学第86巻第8号特集 地中熱利用最前線P.15-22	2012.8	宮本重信	資料•解 説
杭打ち機による井戸施工法の開発とそれを利用した冷暖房システム	空気調和,衛生工学会大会	2012.9	宮本重信	学術論文
地下水循環型の季節間帯水層蓄熱・融雪システムの実証試験	日本機械学会2012年度年次大会	2012.9	塚本充紀,永井二郎,宮本重信,建石 豊	学術論文
地中熱・太陽熱の利用となる基礎杭とその工法 -大地共生の技術で悔いを残さずに杭を活かす-	基礎工	2010	宮本 重信,金森 英二,橋詰 善光,岡田 憲幸,永井 二郎,竹内 正紀	資料•解 説
基礎杭や群杭で地中に熱を蓄えた融雪と空調	伝熱	2007.1	宮本 重信,竹内 正紀,永井 二郎	資料∙解 説
橋梁基礎杭を利用した地中への季節間蓄熱融雪 ー福井県の新清 永橋ー	橋梁と基礎	2006	宮本 重信,竹内 正紀,永井 二郎,中川 毅信,藤井 政志	資料•解 説
技術融合による地中熱融雪システムでコスト縮減と省エネ化を実現(夏の熱を地中に保存した融雪舗装)	セメント・コンクリート	2006.1	宮本 重信,青木 靖,梅田 正浩, 竹内 正紀,永井 二郎,松井 繁 之,堀川 都志雄,西澤 辰男,武	資料•解 説
鋼橋の洗浄による防錆	防錆管理	2011	宮本重信・篠原正	資料∙解 説
日本海側の公共を洗浄して防錆 その費用と効果-雪国の腐食を雪 国の消雪装置で対応-	ゆき	2010.1	宮本重信·北嶋浩·小島 高志·篠原 正·小畑誠·永田和寿	〔 資料•解 説

建設マネジメント	自治体の取り組み 地中熱・太陽熱を 利用した無散水融雪	2007.1	宮本重信	資料•解 説
クリーンエネルギー	地中熱・太陽熱利用のパイプ・イン・パイル(PIP)工法	2009.7	宮本重信·金森英二·永井二郎·竹 内正紀·橋詰善光	資料•解 説
次世紀にもおいしくて安価な水道を!!,	福井の科学者,No.63,pp.11-21	1992.5	宮本重信	資料•解 説
基礎杭や杭施工法を用いた地中熱,季節間蓄熱の融雪	建設の施工企画,No.685,pp.22-27	2007	宮本重信	資料•解 説
環境にやさしい融雪	建築設備士,pp.27-30	1994.6	宮本重信	資料•解 説
融雪を制御するセンサーについて,	社団法人雪センター発行「ゆ き」,No.25,pp.55-60.	1996	宮本重信	資料•解 説
橋梁基礎杭を利用した地中への季節間蓄熱融雪(設計・施工),(社)雪センター"ゆき"No.66,pp.30-38,2007.1	(社)雪センター"ゆき"No.66 ,pp.30-38	2007.1	宮本重信,中川毅信,竹内正紀,永井 二郎	資料•解 説
蓄熱材封入による路面の凍結抑制	「舗装」,No.7,pp.15-20	1996.7	宮本重信•室田正雄	資料•解 説
鋼床版橋の路面凍結と蓄熱材封入による抑制	「橋梁と基礎」,Vol.32, No.6, pp.25-31	1998.6	宮本重信•室田正雄	資料•解 説
福井ならではの雪対策技術の開発を	福井の科学者,pp.20-30,	1988.9	藤野間幸英•宮本重信	資料•解 説
名水の湧き出る雪のまちの再生に向けて-雪国大野市の地下水問 題-	日本の科学 者,Vol.24,No.3,Mar.1989,pp.36-41	1989.3	宮本重信	資料•解 説
宮本重信:福井の内発的発展を展望する一克雪技術の開発と五湖 リゾート開発をケースに	『地域を考える』,日本科学者会議福井 支部,pp.229-25	1990	宮本重信	資料•解 説
震災対策−消防・給水に井戸を	住民と自治,pp.79-81	1995.6	宮本重信	資料•解 説